

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	PC 常時荷重設計法小委員会		主 査 名：福井 剛 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：丸田 誠
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	PC 構造関連の規準および指針の改定, PC 構造の長期性状に関する調査研究 初年度：PC 規準小改定への対応, PC 構造の長期性状に関する調査研究 2 年度：PRC 指針小改定への対応 3 年度：PC 規準大改定の準備 4 年度：PC 規準大改定の準備		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 無 主査：福井剛 (日本大学) 幹事：岸本一蔵 (近畿大学), 大塚夕 (ピーエス三菱) 委員：岩田樹美 (NTTファシリティーズ), 太田義弘 (竹中工務店), 坂田博史 (建研), 島田安章 (オリエンタル白石), 竹内寿文 (建研), 深井悟 (日建設計), 山家芳大 (神鋼鋼線)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. PC 規準は増刷されたため改定作業は先送りとなった。 2. 地震後における PC 架構に対する長期荷重の影響を調べた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 近年 PC 構造の長期荷重の影響に関する研究が少ない。研究者も減少。